

今こそ

一票一揆だ、世直しだ！

もう  
ガマンできないスガ政治  
命と暮らしを守る政治を！  
総選挙は近い!! 市民と野党の共闘!!

NO!

デジタル監視法

あなたの個人情報は、丸裸。政府に全部把握されてしまう。

岐阜基地（各務原）だけではなく。岐阜市にも自衛隊施設はある。あなたも監視対象になるかもしれない。

NO!

土地規制法

NO!

大垣警察市民監視事件

すでに市民監視は行われている。

個人が尊重される  
自由な社会を守り抜こう

秘密法廃止・ぎふ 連絡先：河合法律事務所 Tel 058-262-7997

毎月6の日  
秘密法廃止！  
ロック行動

## 7・17 岐阜総がかり行動-20 弾-アピール

「10 月衆院選」が必至となりました。この衆院選は“命と暮らしを守る政治を”実現するためには、絶対に『勝利』しなければなりません。そこで本日の集会&デモを起点とする、一つの提案をします。

“もうガマンできないスガ政治”、“救いようが無いスガ政治”をストップさせ、まっとうな政治を獲得する活動・運動として、またキャッチフレーズ・合言葉として「一票一揆」という表現を、大々的に打ち出していこうではありませんか。

「一票一揆」。「一人ひとりが一票を投じる形で大きな一揆と成す」、そんな思いを込めています。美濃や飛騨は江戸時代、「郡上一揆」や「大原騒動」をはじめとする悪政に立ち向かった農民一揆が起きました。先人に学んで“現代のむしろ旗”＝“もうガマンできないスガ政治” “命と暮らしを守る政治を”を屹立(きつりつ)させましょう。

一揆を起こすには、「どうしても立ち上がらざるを得ない状況」が必要です。あらためて、スガ政治の昨今を眺めると、私たちの生命・安全が脅かされ、生活が立ち行かない飢餓・貧困に瀕(ひん)しています。国民の命や暮らしが危ないのです。「どうしても立ち上がらざるを得ない状況」のはずです。

まず、オリパラの問題。主舞台となる東京都が「緊急事態宣言」になり、最悪の状態での開催です。国内外の人たちの「人命と安全」は二の次。スポーツの祭典どころか、これでは「コロナウイルスの祭典」です。

併せて、コロナの問題。あれほど尻をたたいたワクチン接種は何と「弾切れ」。自分たちの施策を蔑ろ(ないがしろ)にして、飲食店を悪役に仕立て上げ、酒の卸業者や銀行を使って締め付けようとする有様です。

これらは、自分たちの「無策の責任」を国民に転嫁するものです。それと共に人権抑圧を画策する「重要土地調査規制法」「デジタル庁」等々を数の力で成立させ、軍事費は湯水のごとく無駄遣いをしています。国民が怒るのも当然。世論調査では内閣支持率は 30 台に止まったままです。最近の選挙でも、国政の補選三つ、知事選二つ、そして都議選と自民党は敗北続きです。

良識ある野党、命と暮らしを大切にす野党が、自公政府に取って代わるチャンスです。そのためにも、先の各選挙で成果を挙げた「市民と野党の共闘」が絶対に必要です。

しかし残念ながら、岐阜県内では現時点で「市民と野党の共闘」が実現していません。野党各党には早期の「共闘実現」に向けた奮起を期待してやみません。

一方、私たち岐阜の市民サイドは、残念ながら非力であることは否めません。そのため、地域や職場での地道な選挙活動のほかに、良い意味での「風(かぜ)」が必要になります。内閣支持率 30 台なのです。「一人ひとりが一票を投じる形で、大きな一揆を成す」ことが出来るのです。

「一票一揆」「一票一揆」。「一票一揆」を合い言葉に、岐阜の地に、その風を吹かせましょう。一人一人が主権者として、その一票を大切に、「命と暮らしを守る政治を”実現していきましょう。

2021 年 7 月 17 日

もうガマンできないスガ政治！ 命と暮らしを守る政治を！  
岐阜総がかり行動 参加者一同